

浜松市はままつ夢基金事業費補助金事業完了報告書

1 団体名、事業名、補助金額等

(1)団体名	二俣未来まちづくり協議会	
(2)事業名	二俣地域まちづくり事業	
(3)事業費総額 および補助金 交付決定額	事業費総額	500,001円
	補助金交付決定額	500,000円
(4)実施事業の 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥羽山城跡クリーンアップ作戦を実施する二俣地域啓発事業</li> <li>・二俣ふるさとカレンダーを作製、配布する二俣地域活性化交流事業</li> <li>・観光施設にサイクルラックを設置する二俣地域回遊促進事業</li> </ul>	

2 事業の目的について

(1)地域の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二俣城跡・鳥羽山城跡の公園環境整備</li> <li>・歴史遺産や文化資産の観光資源化</li> </ul>
(2)事業の目的・必 要性	二俣地域の歴史資産、文化資産を活かした魅力あるまちづくりを推進し、来訪者の満足度を高めるとともに、住む人と訪れる人の交流を活性化し地域の賑わいを創出する。
(3)事業の先進性 と独自性	二俣を代表する18の団体と学校、行政などが連携し、地域の活性化に向けたまちづくり活動を行うと共に、未来のまちづくりを担う人材の育成にも力を入れている。二俣ふるさとカレンダーの配布では、郷土愛の醸成、地域の賑わいの創出を図った。サイクルラック設置により、大河ドラマ放映による観光客の回遊を促進した。

3 事業の実施内容

(1)事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥羽山城跡周辺のクリーンアップ作戦実施（2回）</li> <li>・二俣ふるさとカレンダー作製（3,000部） 二俣地区の全世帯、幼稚園・小中学校、商店街等へ配布</li> <li>・観光施設等へのサイクルラックの設置 設置箇所：城山公園、鳥羽山公園、本田宗一郎ものづくり伝承館、 旧田代家住宅、天竜山の市（2基）</li> </ul>
(2)実施場所	二俣城跡・鳥羽山城跡周辺ほか二俣地域内
(3)対象者	二俣地域に住む人、訪れる人

(4)実施体制と事業スケジュール	①人員配置・役割分担等	協議会会長、副会長を総括とし、委員にて啓発事業部会、交流事業部会、基盤整備事業部会を設置。 各事業内容の検討及び関係機関との調整を行った。
	②事業期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日
	③実施スケジュール	R4.10.16 鳥羽山城跡周辺クリーンアップ作戦 R4.11.5 鳥羽山城跡周辺クリーンアップ作戦 R4.10月～R5.1月 二俣ふるさとカレンダー作製 R5.3.5 二俣ふるさとカレンダー配布開始 R5.3.27 観光施設等へサイクルラック設置

#### 4 事業の目標と成果

(1)事業の目標と成果の確認	①事業の目標とその成果の確認方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンアップ作戦では地域の方、中学生、高校生ボランティアの参加を得られ、地域力の醸成と地域貢献に寄与することができた。</li> <li>・地域のイベント情報を掲載した二俣ふるさとカレンダーの配布は、地域の賑わいの創出や、地域行事の継承に繋がった。</li> <li>・サイクルラックの設置により、健康志向の高まりや大河ドラマ放映により増加した来訪者の回遊促進を図ることができた。</li> </ul>
	②目標達成のための工夫	・クリーンアップ作戦を青少年健全育成会が別事業として実施していた中学生の清掃活動と共同開催としたことにより、地域の大人と中学生が協力して清掃活動を行い、地域全体がおもてなしの心で観光客を迎えたいという意識を高めることができた。
	③事業終了後の展開	大河ドラマの放映により、二俣城を中心とした当地域の観光施設への来訪者は増加している。 地域全体が、貴重な遺産を地域内外に広くPRすることを継続し、交流人口が増える取り組みを実施していく。 地域の行事を大切にし、二俣の四季を次世代に継承していけるように、地域活動を活性化していく。

事業収支決算書

1 収入の部

単位：円

項目	決算額 (A)	予算額 (B)	比較(A) - (B)	備考
自己資金	0	0	0	
夢基金補助金	500,000	500,000	0	
雑収入	1	0	1	預金利息
合計	500,001	500,000	1	

2 支出の部

項目	決算額 (A)	予算額 (B)	比較(A) - (B)	備考
クリーンアップ作戦				
需用費	9,773	10,000	△227	参加者飲料水、軍手・事務用品代
役務費	4,968	6,000	△1,032	通知等郵送代、参加者保険代
カレンダー作製				
需用費	349,000	349,000	0	印刷代
役務費	13,062	12,000	1,062	広報折込代、通知等郵送代
サイクルラック設置				
需用費	123,198	123,000	198	ラック購入費、塗装用具、 錘・反射テープ代
合計	500,001	500,000	1	

# 「二俣地域まちづくり事業」事業報告

事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

## ●二俣地域啓発事業 啓発事業部会

「鳥羽山城跡クリーンアップ作戦」

事業経過・報告

- R4. 7. 25 (月) 第1回部会開催  
実施内容、開催日決定
- R4. 10. 16 (日) 鳥羽山城跡周辺清掃作業  
参加者 105名 (協議会委員、青少年健全育成会委員、  
清竜中学校生、ボランティア、事務局)
- R4. 11. 5 (土) 鳥羽山城跡周辺清掃作業、桜の保護作業  
参加者 20名 (協議会委員、ボランティア、天竜高校生、  
事務局)



落ち葉掃き



桜の保護作業

## ●二俣地域活性化交流事業 交流事業部会

「二俣ふるさとカレンダー作製事業」

事業経過・報告

- R4. 7. 27 (水) 第1回部会開催
    - ・デザイン、仕様決定
    - ・製作作業から配布開始までのスケジュール確認
  - R4. 10月～12月 写真、イベント情報収集
  - R5. 1. 10 (火) 第2回部会開催
    - ・部会における校正作業
  - R5. 1. 18 (水)、R5. 2. 2 (木) 役員会における校正作業
  - R5. 3. 5 (日) 配布開始
- 配布先
- ・二俣地区全世帯
  - ・地区内 小・中学校など

配布した二俣ふるさとカレンダー



●基盤整備事業

基盤整備部会

「二俣地域回遊促進事業（サイクルラックの設置）」

事業経過・報告

R5.2.2（木） 第1回部会開催

- ・デザイン、仕様決定
- ・設置場所の検討、決定
- ・設置までのスケジュール確認

R5.2.28（火） 設置場所の現地確認

R5.3.27（月） 設置完了

設置箇所

- ・城山公園 ・鳥羽山公園
- ・本田宗一郎ものづくり伝承館
- ・旧田代家住宅
- ・天竜山の市（2基）

設置したサイクルラック



以上、報告いたします。